

HALT のサビ止め剤（Ⅱ種 水性）としての使用説明書

- ① 塗装面のサビ止め剤として使用の場合は、膨れ・浮いたサビだけをワイヤーブラシ・スコッチブライト・タワシ等で水洗いしながら除去する。下のサビは必ず残す。サビが無い場合は、サビ止め（リン酸塩皮膜形成）になりません。乾燥後サビの部分だけ HALT を塗布する。錆びてない塗装面には、塗布しない。掛かったら拭き上げれば問題は起きません。
- ② サビと HALT が結合するとリン酸塩皮膜（リン酸亜鉛・リン酸鉄・リン酸カルシウム同等）が生成される。
- ③ 完全乾燥するのに 2 日間掛かる。塗布後 5 時間以上たてば雨が振っても問題は無いが乾燥させるのに又 2 日以上掛かる。
- ③ 乾燥後 2 日以上経てば何時でも塗装可能 例：2 日から 3,4,5 年後でも塗布可能
- ④ 見た目を気にしなければ塗装も不用。10 年錆びが進まない為。
- ⑤ もし HALT を完全乾燥前に塗料を塗ると翌日に塗料がサビで膨れ・剥がれてくる。
- ⑥ 気温が 5℃以下は、乾燥しないので中止して下さい。
- ⑨ **HALT 塗布後は、塗料（アクリル樹脂・エポキシ樹脂）2 種類しか確認していません。セメシヤス 2000 は、錆びるので使用しないで下さい。**

塗料の上のもらいサビを除去

- ① 塗料の上のもらいサビを除去する場合 HALT の原液を直接塗布して 2 時間以上放置する。その後ケレンでコスリ取る。

HALT のステンレスのサビ除去

- ① ステンレスのサビは、HALT の原液を塗布して 3~5 分置いた後に布等で擦ると元のステンレスに戻ります。（不動態被膜生成）

水性塗料「トップコート A」の塗布方法

- ステンレス・アルミの錆・汚れを「HALT」で除去した後水拭きして乾燥後トップコート A を塗布します。シンナーを使用していないのですぐ乾燥します。乾燥後刷毛で 2 層ぐらい塗布します。
- 塗布 3 日後経った場合水・塩水に非常に強くなりアルカリ・強酸洗剤でも除去出来ません。弊社の剥離剤「ストリッパー」でしか剥離が出来ません。
- 「トップコート A」の上に塗料を塗布する場合①エポキシ樹脂（2 層）②ポリウレタン樹脂又はフッ素樹脂 2 層塗布。